

(様式4)

令和8年5月1日

## 令和8年度 第1回 大阪市立島屋小学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立島屋小学校  
校長名 岡田 英士

日時	令和8年4月30日 19時00分～20時00分	
場所	大阪市立島屋小学校 多目的室	
出席者	委員など	委員長及び委員4名
	校園	校長・教頭・教務主任
	区役所	1名
議題	(1) 令和8年度「大阪市立島屋小学校学校教育方針」について (2) 令和8年度「運営に関する計画」について (3) 令和8年度「校長経営戦略支援予算」について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1) 令和8年度「大阪市立島屋小学校学校教育方針」について	●学校経営方針（意義の説明） ～「育成ときょうそう（共創・協創）」のしまや～について ・本校の強みはチーム力。子ども同士、子どもと教師、教師同士、保護者、地域など様々なつながりを通じて（一緒に・力を合わせて）よりよい教育を目指し、子どもの成長を支える。
	(2) 令和8年度「運営に関する計画」について	（全体像） まず、今年度改定された大阪市教育振興基本計画を踏まえたものとする。3S（シンプル・ストレート・スピーディ）という計画策定コンセプトとする。 ① ICT・DXの日常化 ② 不登校・多様な学びへの支援 ③ ボリュームゾーンへきめ細やかな支援 ④ しなやかな組織づくりと働き方改革 【安全・安心な教育の推進】 ●心の天気、いじめアンケートを活用し、児童の様子を把握し、生活指導部会で職員間の共有を図る。 ●地域との連携を強化し、出前授業や社会見学を実施する。 【未来を切り拓く学力・体力の向上】 ●しまやタイムを実施する。また、学習環境をさらに整え、校内研究（体育）・研修の充実を図る。外国語の学習についても今年度体制を変えてさらなる学習内容の定着を目指す。 ●運動習慣については本校の課題である。研究主題でもある運動の楽しさを子ども

		<p>たちが見つげられるように指導・支援していきたい。</p> <p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学習者用端末の活用と並行して、情報モラル教育も進めていく。</li> <li>●教務主任を中心として校内をはじめ、郊外の関係諸機関との連携のハードルを下げ、チームとして課題に取り組める体制をつくる。</li> </ul> <p><b>質疑</b></p> <p>Q「島屋タイムではグループ学習をするのか？」</p> <p>A「少人数に対して複数の先生が集中的に指導する学習のスタイル。よばれた子ができない子とされるのは課題。」</p> <p>Q「自分たちで解決していくようなそんな時間であってもいいのではないか。」</p> <p>A「指導要領の改訂に合わせて取り組んでいく。探求の部分も授業時間の調整などで進めていきたい。」</p>
	(3) 令和8年度「校長経営戦略支援予算」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育推進</li> <li>・林間での看護師招聘</li> <li>・しまや漢字検定</li> <li>・UD（ユニバーサルデザイン）推進</li> <li>・体育科教具の充実</li> <li>・島屋ガーデンの活用</li> </ul>
	(4) その他	<p><b>委員の方々より</b></p> <p>子どもたちが色々なことができる体制が整ってきている。引き続き見守っていききたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校協議会委員の方々と教育相談室の見学を実施</li> </ul>
協議資料		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度「大阪市立島屋小学校学校教育方針」</li> <li>・令和8年度「運営に関する計画」</li> <li>・令和8年度「校長経営戦略支援予算報告書」</li> </ul>
備考	傍聴者[ 0 ]名	